

Small Talk台本（第3時・第4時のはじめ5分）

進め方（外国語活動）：帯活動として単元の後半に2回。3年は先生の話聞くことが中心で、ペアは2回目だけ30秒×2回（相手を替えて）。1回目のペアのあとに中間指導（下の「ことばの補給」）を挟む。なりきりではなく先生の本当の持ちものと、みんなの色えんぴつで話す。

話題1 先生の持ちものの色（第3時）

板書：先生の同じ色の持ちもの3つを教卓にならべ、いろカード8枚を黒板に貼る。英文は書かない

- T** Hello, everyone! Look! My umbrella. My cup. My pencil case.
みんな、こんにちは。見て。先生のかさ、コップ、ふでばこ。（1つずつ見せて、教卓にならべる）
- T** Look. Same color! What color?
見て、ぜんぶ おなじ色！なに色？（3つを指でなぞる）
- S** Blue!
あお！（全員で。日本語の「あお」でも、先生が Blue! と言い直す）
- T** Yes, blue! I like blue. I like blue very much!
そう、あお！先生は あおがすき。とってもすき！（にっこり顔で胸に手）
- T** Who likes blue? Hands up! Wow! Blue friends!
あおがすきな人、手をあげて！わあ、あお なかま！（名前は出さない）

つまった子への助け舟：色の名前は全員で言う。出ないときは、いろカード2枚を見せて Blue? Red? と全体に聞き、指さして答えてもらう（1人を当てない）。

話題2 色えんぴつで、好きな色（第4時）

板書：先生の色えんぴつ1組と、いろカード8枚。英文は書かない

- T** Look! My colored pencils. Red, yellow, green, blue. I like blue!
見て、先生の色えんぴつ。あか、きいろ、みどり、あお。先生は あおがすき！（あおを1本ぬきだす）
- T** Your turn. Pick your color. One pencil.
みんなも、好きな色の色えんぴつを1本えらんで。（10秒まつ）
- T** Ready? Show me!
せーの、見せて！（全員が1本ずつ高くあげる）
- T** Wow! A rainbow! Beautiful!
わあ、にじみたい！きれい！（このあとのクラスのにじへの橋）
- S** Look! Red! I like red. — Nice!
ペアで。色えんぴつを見せて言う→聞いた人は Nice!（30秒×2回・先生と子ども1人で先に見本）

つまった子への助け舟：ことばが出ない子は、色えんぴつを見せて Look! だけでよい（色の名前は先生か相手が言う）。



中間指導 1回目のあとに全体で（ことばの補給）

第4時のペアの1回目のあとに全体で：「おなじ色だった人？」と聞いて手をあげてもらい、Me, too! を全員で2回（第3時の Me, too! = おなじですきなときの返し方）。ふやすのはこの1つだけ。→ 相手を替えて2回目は、おなじ色なら Me, too! でハイタッチ（活動シート3のルール③と同じ）。おわりに「にじの色、ぜんぶそろった？」とたずね、あがった色えんぴつを見わたして、このあとのクラスのにじへ。

対話を続けることば 黒板横に掲示しておく

はじめる	Hello!
見せる	Look! Red!
くり返す	Red? OK! (あいての色をくり返す)
ひとこと感想	Nice! / Wow!
おなじとき	Me, too! (ハイタッチ)
たしかめる	Pardon?
おわる	Thank you. / See you!

先生へ

- ・3年の Small Talk も先生の話聞くのが中心。第3時はペアにしない（第2時に会った I like を、先生の本当の持ちもので聞く）。I don't like は第3時の主活動（○×クイズ）の役なので、ここでは使わない。第4時のペアも30秒×2回で十分
- ・持ちものと色は、先生の本当のものに差し替えてよい（Word版で書き換えられる）。同じ色の物が3つあれば何でもよい（ハンカチ・水とう・下じき）。無ければ、教室のその色の物（マグネット・バケツ）でよい。たずねる What color do you like? は第4時の 5-12 で入れる＝ここでは言わない
- ・色の見え方はひとりひとりちがう（色覚の多様性）。1人を当てて「これは何色？」と答えさせない。第4時の色えんぴつは、じくに書いてある色の名前を見て言ってよく、ちがう色を言っても直さない。音声は先生と子どもの声で、話題ごとに1本ずつ